

# 平塚市の便利で快適な都市づくりに向けて

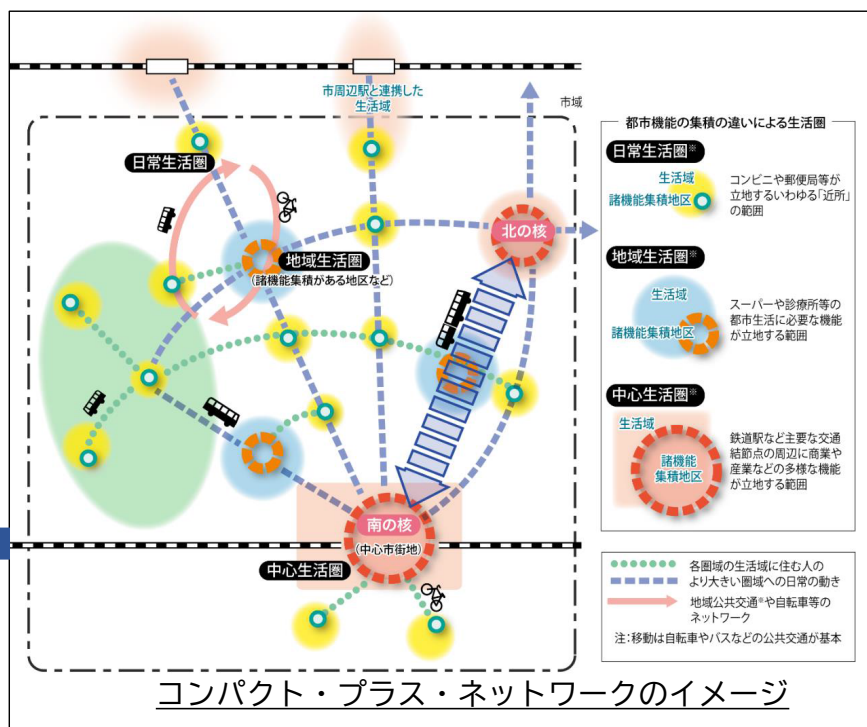
現在平塚市では、今後進展する人口減少・少子高齢化や、頻発・激甚化する自然災害に対応できるよう、住宅や公共施設、医療施設、商業施設など日常生活に必要な施設を適切な場所に配置し、それぞれを公共交通で結ぶことにより、「コンパクト・プラス・ネットワーク」の便利で快適なまちづくりを進めるため、立地適正化計画の策定を進めております。

昨年度の意見交換会の結果を受けて作成した、目指す都市の骨格や拠点まちづくりの案について、ご意見をお聞かせください。

市の計画では、右図のように平塚駅周辺の中心市街地「**南の核**」や現在整備が進んでいる大神地区の「**北の核**」を位置付け、多様な施設の立地を図っています、

今後は、バスなど公共交通でアクセスできる場所に、既存の各種施設の立地を活かした「**地域の拠点**」を育みながら、誰もが便利で暮らしやすいまちづくりを目指します。

地域の特性・生活圏に応じた  
拠点を設定



拠点到必要な施設やサービス、取組みなど皆さまの意見も聞きながら、安全かつ快適で行き来しやすい拠点づくりを目指していきます

- 中心生活拠点
- 地域生活拠点
- 日常生活拠点
- 居住促進ゾーン
- 都市活動維持ゾーン
- 緑住共存ゾーン
- 交通軸
- フィーダー交通
- 主要な道路

